

令和3年度第12回庁議提案 審議・報告・その他
 提出日：令和3年9月28日
 担当部・課：福祉部子ども保育課〔内線2526〕

① 件名
放課後児童クラブにおける利用児童向け抗原簡易キットの配備について (新型コロナウイルス感染症対策)
② 施策等を必要とする背景及び目的(理由)
<p>【背景】 新型コロナウイルス感染症の若年層への感染拡大が懸念される中、政府は、本年8月に小中学校へ、主に教職員を対象とし、鼻腔から検体を採取する抗原簡易キットの無償配布を決定した。 放課後児童クラブにおいても、利用児童に症状が現れた場合に、早期に陽性者を発見することによって、感染拡大を防ぐことが重要である。</p> <p>【目的】 放課後児童クラブに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、唾液採取型の抗原簡易キットを配備するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p>
④ 提案に至るまでの経過(市民参加の有無とその内容を含む。)
<p>令和3年8月 新型コロナウイルス感染症の抗原簡易キットについて (宮城県子育て社会推進課 通知)</p> <p>9月 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画裁定 市議会第3回定例会において関係補正予算案について議決</p>
⑤ 主な内容
<p>下記のとおり、抗原簡易キットを配備する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 配備箇所数及び数量 <ul style="list-style-type: none"> ○市内48箇所(うち1箇所休止中)の放課後児童クラブへ配備 ○抗原簡易キット購入数量：利用児童数の3割 令和3年8月1日現在の児童数：1,988人 $1,988人 \times 30\% = 596人 \div 600人$ (回) 分 2. 利用対象 利用児童 3. 運用方法 厚生労働省が示す運用基準に準じる

<p>⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p> <p>【影響・効果】 早期に陽性者を発見し、感染拡大の防止を図ることで、安心・安全に活動できる環境を整えられる。</p> <p>【市財政への負担】※補正予算で対応済 事業費総額 2, 260千円 (内訳) 消耗品費 検査キット@3, 000円×600回=1, 800千円 委託料 抗原検査に係る特別管理産業廃棄物処分業務及び収集・運搬業務 ・処分業務委託（単価契約）@2, 200円×47施設×2回≒205千円 ・収集・運搬業務委託（単価契約）@2, 750円×47施設×2回≒255千円</p> <p>(財源) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10</p>
<p>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</p> <p>令和3年10月 発注、各放課後児童クラブへ配備</p>
<p>⑨ その他</p>